



橘 健一郎 氏

経営概要

橘 健一郎

- ◆所在地
大阪府堺市
- ◆経営規模
野菜（きゅうり、トマト等）0.6ha
- ◆従業員数
家族労働（夫婦）
- ◆事業内容
施設きゅうりやトマトを中心にブロッコリー等の露地野菜など、販売先のニーズに応じた多品目栽培に取り組む。

1 現状と相談までの経緯

堺市では都市近郊型の農業が展開されているが、高齢化が進み担い手不足が問題となっている。そのような中、農外から新規就農した橘氏は、精力的に経営規模を拡大し、今後の地域を担う存在として期待されている。

その一方、労働力不足で、長時間労働が続いている状況であることから、更なる規模拡大が難しく、労働力の確保が急務となっている。

雇用を検討するも、法的な知識も乏しいことから、大阪府泉州農と緑の総合事務所へ相談し、本事業の活用を勧められた

2 相談内容

現在、栽培管理から出荷調整・運搬作業をすべて夫婦のみで行っており、長時間労働で休みを取ることができない状況。新たな取引先からの需要もあることから、規模拡大のため労働力を確保したい。

雇用するにあたって、効果的な募集方法がわからないことに加え、労働条件など法的な知識も乏しいことから、専門家のアドバイスがほしい。

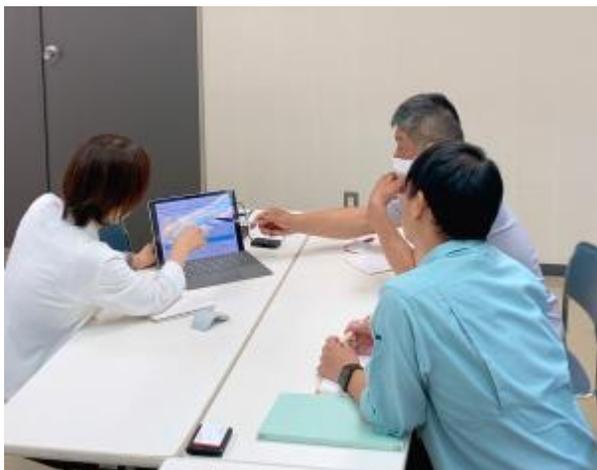
従業員の福利厚生や取引先への信頼度向上のため、将来的には法人化も検討したい。

3 支援内容

■ 支援チームによる支援計画の策定

労働力の確保が急務であることから、雇用・労務に関する情報提供と正規雇用の確保を図るための環境整備に向けた支援チームを編成し、専門家による指導・助言を行うこととした。

支援チーム構成員：社会保険労務士、普及指導員



支援チームによる指導・助言

■ 専門家派遣を通じた助言の実施

社会保険労務士を派遣。現在の経営状況と将来の展望を整理し、経営規模の拡大に向けて、喫緊の課題である労働力の確保に加え、中長期的な課題である栽培管理を任せられる人材の確保についての支援を行った。

・労働力の確保（社会保険労務士）

近年は多様な働き方が増えており、特に空いている時間だけ働く「スポットワーカー」が注目を集めている。朝だけの収穫作業なども多く、必要な時期の労働力確保に有効と考え活用を助言した。

・従業員の募集方法と雇用条件に向けた助言（社会保険労務士）

将来的に栽培管理全般を任せられる人材の確保に向け、効果的な募集方法や雇用条件を定めるあたり、求人票の書き方や、賃金設定、労働基準監督署等での必要な手続きについて指導を行った。

■ 支援を受けて・・・

スポットワーカーのマッチングサービスを展開する2社と商談し、その内の1社のサービスを活用した。募集記事を掲載するとすぐに応募があり、主に収穫などの単純作業を任せている。何回も応募する人も多く、その場合は作業効率も向上。サービス活用により休日を設けることもできた。

また、専門家の指導を受け求人票を作成し、農業大学校が行う学生とのマッチングイベントに参加した。マッチングには至らなかったが、農園の労働環境などのPR方法を確認できた。さらに、正規雇用を想定し、労働条件通知書なども作成した。

■ 今後の展開

短期の労働力を確保するためスポットワーカーの活用は継続するとともに、引き続き栽培管理を任せられる右腕となる人材の確保に取り組む。

将来的には法人化も検討し、更なる経営拡大・持続的な農業経営により地域をけん引する担い手を目指す。

喜びの声

雇用となると法的な知識が必要なことも多く、難しく感じていたが、専門家から親身なアドバイスをいただけたことで、今後の方向性が見えてきたと感じました。

スポットワーカーについても、必要なときに募集をかけることができ、非常に助かっています。



スポットワーカーのアルバイト募集ページ

専属スタッフ所感

相談者は農外からの新規就農であったものの、優れた栽培技術を持ち、その高品質な野菜は顧客からも高い評価を受けていました。一方、課題としては、労働時間の長さで、経営拡大する余地はあるものの、時間が取れず進められない状況でした。雇用することにより時間的な余裕が生まれ、更なる高品質な野菜生産、規模拡大を実現し、地域をけん引する存在となってもらうことを期待しています。